

昇任関係

1 警察官昇任試験の実施日程

試験日	予備試験	筆記試験	口述・術科試験	合格者決定
巡査部長	25. 4. 18	25. 4. 27	25. 6. 12, 13, 19, 20	25. 7. 1
警部補	25. 2. 21	25. 3. 2	25. 5. 8, 9, 10	25. 5. 24
警部	25. 1. 30	25. 2. 9	25. 4. 3, 8	25. 5. 24

2 警察官昇任試験の受験資格

試験の種類及び区分		受験資格
巡査部長	一部	巡査としての勤務年数が大卒者は2年、短大卒者は4年、高卒者等は5年以上かつ柔・剣道いずれかが初段以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。
	二部	巡査としての勤務年数を8年以上有する30歳以上の者、かつ柔・剣道いずれかが1級以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。
警部補	一部	巡査部長としての勤務年数が大卒者又は短大卒者は2年、高卒者等は3年以上かつ柔・剣道いずれかが初段以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。
	二部	巡査部長としての勤務年数を5年以上有する40歳以上の者、かつ柔・剣道いずれかが1級以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。
警部	一部	警部補としての勤務年数が4年以上の者、かつ柔・剣道いずれかが初段以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。
	二部	警部補としての勤務年数を8年以上有する45歳以上の者、かつ柔・剣道いずれかが1級以上、逮捕術、けん銃操法、救急法及び鑑識の技能検定の有級者とする。ただし、女性警察官にあっては、逮捕術及び救急法の技能検定の有級者とする。

上記にかかわらず、筆記試験実施期日において、次のいずれかに該当する者は受験できない。

- 1 休職中の者
- 2 神奈川県警察健康管理規程による指示区分がA又はBに該当する者
- 3 懲戒処分を受け、当該処分の日（停職にあっては、その期間満了の日）から1年を経過しない者